

■ 男女共同参画を推進する具体的施策の取組状況調査(平成30年度)

<第2次高梁市男女共同参画基本計画>

基本目標：I 男女が互いの人権を認め合う意識づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成30年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
1 男女共同参画についての理解・意識づくりの推進	(1)家庭・学校・地域等における理解・意識づくりの推進	1 人権啓発リーフレットの作成・配布 2 地域人権活動ネットワーク事業 3 男女共同参画啓発・研修事業	1.人権啓発リーフレット「きずな」を作成し、市内幼保小中高校園、公民館等に配布するとともに、各種研修会等で活用した。 2.落合小学校において、「人権の花運動」と「人権スポーツふれあい教室」(岡山シーガルズ)を実施した。 3.人権問題学習講座を5回開催し、うち1回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。 H30.6.21(木)開催 演題「女性と人権」 講師：人権擁護委員 赤木啓子 氏	1.14,000部 3.受講者169名	1 社会教育課 2 市民課 3 社会教育課 市民課
	(2)男性・子どもへの理解・意識づくりの推進	1 男性の参加を促す学習会等の開催 2 親子で参加できる学習会等の開催	1・2.各校園がPTAと子どもを対象に研修を行い、様々な人権問題についての理解と認識を深めた。	1・2.受講者延1,889名(女性含む)	1 社会教育課 2 社会教育課
	(3)広報・啓発活動による理解・意識づくりの推進	1 男女共同参画に関する情報収集 2 広報誌、市ホームページ、行政チャンネル等を活用した情報提供	1.パンフレット・ポスターを庁舎内へ掲示し啓発を図った。 岡山県男女共同参画推進センター等からの研修案内・文書通知を受付した。 2.ホームページに掲載(平成24年～) 第2次高梁市男女共同参画基本計画、男女共同参画に関する市民・事業所意識調査結果について講演会の開催案内を広報紙へ掲載		1 市民課 2 秘書広報課 市民課
2 国際的視野に立った男女共同参画の推進	(1)国際社会の動向の把握	1 男女共同参画に関する情報収集(再掲) 2 広報誌、市ホームページ、行政チャンネル等を活用した情報提供(再掲)	1.パンフレット・ポスターを庁舎内へ掲示し啓発を図った。 岡山県男女共同参画推進センター等からの研修案内・文書通知を受付した。 2.ホームページに掲載(平成24年～) 第2次高梁市男女共同参画基本計画、男女共同参画に関する市民・事業所意識調査結果について講演会の開催案内を広報紙へ掲載		1 市民課 2 秘書広報課 市民課
	(2)国際理解・国際交流の推進	1 トロイ市との相互派遣事業 2 市民と留学生との交流会事業	2. 市内団体国際交流活動支援事業として、吉備国際大学留学生と市民の交流活動を行った。 (異文化交流フェスタ)	2.2回	1 秘書広報課 2 秘書広報課

基本目標：Ⅱ あらゆる分野へ男女がともに参画できる社会づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成30年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
推進	(1)各種審議会・委員会等への女性の積極的登用	1 審議会等における女性委員の登用率向上	1. 関係部署への周知・依頼を行うものの、充て職で委員をすることが慣例化している審議会等も多く、女性委員を大幅に増やすには、意識改革と一定の期間が必要である。	1. 23.7%	1 市民課
	(2)女性の人材育成と管理・指導的立場への登用促進	1 人事考課制度の導入による人材育成 2 ワーキング・グループなどへの女性職員の積極的な参加促進 3 市内事業者等への広報・啓発等	1. 管理職及び係長級職員を対象に人事考課を実施し、女性の登用の参考とした。 平成31年度定期人事異動における女性の昇格者は33人(内部長級1人、次長級1人、課長級2人、補佐級12人、係長級14人、主任3人)。 全管理職(課長補佐級以上)に占める女性の人数は43人で、割合は23.1% 2. 特になし 3. 特になし	1. 43名 23.1%	1 総務課 2 総務課 3 産業観光課
家庭・地域社会における男女共同参画の促進	(1)家庭生活での男女共同参画の促進	1 男女共同参画啓発・研修事業(再掲) 2 男性のための料理・育児・介護教室等の実施	1. 人権問題学習講座を5回開催し、うち1回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。 H30.6.21(木)開催 演題「女性と人権」 講師：人権擁護委員 赤木啓子 氏 2. メタボ予防、減塩等をテーマに地元産の野菜を使った献立を用いて開催 栄養改善協議会主催 6回/年 延べ107人(健康づくり課)	1. 受講者169名 2. 6回107名	1 社会教育課 市民課 2 健康づくり課
	(2)まちづくりや防災活動等での男女共同参画の促進	1 女性消防団員育成事業 2 婦人防火クラブ等結成事業	1. 一般家庭の火の元点検や、幼少期の防火思想普及を目的として、市内の幼稚園、こども園、保育園を訪問しパネルシアターを上演した。また地域の小学校等で実施される救急法講習へ指導員として参加、消防職員とともに応急手当普及啓発に努めた。その他、各種消防団行事へも参加し、防火防災活動を行うとともに研修等に出席しスキルアップにも努めた。 (1)火の元点検 (2)パネルシアター上演 (3)消防団行事への参加(出初式、防火パレード、訓練、救急法指導、研修会等) 2. 防火思想普及のため婦人防火クラブが主体となった事業を実施した。 (1)高梁市婦人防火クラブ連絡協議会会議の開催 (2)火災予防期間中のイベント参加と市内の保育園等を巡回し防火風船配布 (3)自己研鑽のための視察研修の実施(岡山県消防学校リーダー研修・中国・四国ブロック女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修)	1. 女性団員数 29名 (1)10回21名 (2)7日16園18名 (3)16日75名 2. 12団体 439名 (3)1回10名 (3)19回23名 (3)2回4名	1 消防総務課 2 予防課

基本目標：Ⅲ 男女がいきいきと働ける環境づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成30年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
め の 環 境 整 備	1 (1)男女の均等な 雇用機会と待遇 の確保	1 男女雇用機会均等法等の周知 2 企業等の積極的改善措置の推進	1. 特になし 2. 特になし		1 産業観光課 2 産業観光課
	(2)働きやすい職 場環境の整備	1 パワハラ、セクハラ防止のための事業所への広 報・啓発等 2 パパ・ママ・子育て応援企業登録事業	1.パンフレット、ポスターを掲示した。 2.高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子 育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった 登録企業に奨励金を支給した。 平成30年度末 登録企業数 26企業	2.平成30年度末 登録企業数 26企 業	1 産業観光課 2 こども未来課
2 女 性 の 就 業 等 チ ャ レ ン ジ 支 援	(1)女性の職業能 力の訓練・開発 と再就職等の支 援	1 各種職業能力向上セミナー等の広報・周知	1.求職者支援訓練受講生募集についての協議を独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構岡山支部と平成30年 6月に実施。その後支援制度について定期的に広報たかはしに掲載。		産業観光課
	(2)自営業等に従 事する女性の支援	1 自営業者に対する女性の経営参画の意識啓発 2 家族経営協定締結農家の促進	1.平成30年12月16日、17日に備北商工会主催、市共催で創業塾開催。(産業振興課) 1.高梁地域農村生活交流グループ協議会へ経営参画についての意識啓発を実施した。 1.各種スクール(ニューピオーネ、トマト、ピーチ)を開催し、市内在住又は就農希望の人を対象にほ場での 実習による栽培講習により栽培から収穫までに必要な技術の修得を支援した。 2.備北広域農業普及指導センター等の農業指導機関との連携により、新規の認定農業者や再認定を行う農業者 への農業経営改善計画書作成に併せ、配偶者間で家族経営協定締結について推進を行った。	1.参加者数7名 女性受講者 ピオーネ 7/21名 トマト 4/7名 ピーチ 1/4名 協定者数(配偶者 間)新規4戸 ※累計33戸	1 産業観光課 農林課 2 農林課

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成30年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
生活の調和 (の推進)	3 ワーク・ライフ・バランスの普及啓発	1 ワーク・ライフ・バランス推進のための普及啓発事業	1. 高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった登録企業に奨励金を支給した。  平成30年度末 登録企業数 26企業  1. 特になし	1. 平成30年度末 登録企業数 26企業	1 こども未来課  産業振興課
	(2) 育児・介護等と仕事の両立のための環境整備	1 パパ・ママ・子育て応援企業登録事業(再掲)	1. 高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった登録企業に奨励金を支給した。  平成30年度末 登録企業数 26企業	1. 平成30年度末 登録企業数 26企業	1 こども未来課

基本目標：Ⅳ 男女がともに健やかに過ごせる生活づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成30年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
1 生涯を通じた健康支援	(1)ライフステージに応じた健康支援	<p>1 すこやかプラン21推進事業</p> <p>① 乳幼児健診の実施 乳幼児の心身の発達状況を見るとともに、保護者の育児上の不安や悩みについてアドバイスする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児健診(16回/年)</li> <li>・1.6歳児健診(10回/年)</li> <li>・2.6歳児健診(10回/年)</li> <li>・3歳児健診(10回/年)</li> </ul> <p>② 親子教室、育児相談の実施</p> <p>③ 思春期ふれあい事業の実施(市内7中学計14回)</p> <p>④ 不妊・不育治療支援事業の実施</p> <p>⑤ 妊婦健診受診券交付、妊婦健診費用助成事業の実施</p>	<p>①乳児期前期・後期、1.6歳児、2.6歳児、3歳児の児を持つ保護者を対象に、一人5回の集団健診の場を提供している。健診により、児の発達状況の確認とともに、毎回、育児支援アンケートを実施している。発達に遅れのある児に対しては、心理相談、医療機関等を経て療育事業へ繋げ、必要に応じて就学まで支援する。育児アンケートを元に、育児についての不安や悩みをしっかりと聞くことにより、育児不安の軽減を図り、育児についてのアドバイスを行う。また、育児支援アンケートの結果により、要支援、要注意、要指導と指導の優先順位をつけて健診事後フォローを行っている。</p> <p>未受診者については、各担当保健師により、健診再勧奨及び未受診者の状況を把握している。</p> <p>②離乳食教室、親子教室、育児相談、要観察児教室等を実施し、子育ての方法や疑問、不安、悩みについて個人の生活スタイルや要望にあわせ、解決に向けての支援を行った。同年代の子どもを持つ親同士の交流も深めることができた。 保護者 567名、 乳幼児 642名</p> <p>③ふれあい体験の前に行われる事前学習では生と性、性感染症の問題について、助産師から話を聞き、また妊婦シミュレーターによる妊婦体験、赤ちゃん人形での抱っこの練習等を行う。ふれあい体験学習では、乳幼児と保護者の参加協力を得て交流を行った。また、実施前後にアンケートを行った。(赤ちゃんのかわいさ、親子の絆、両親への感謝等の感想がだされた)</p> <p>子宮頸がんワクチン実施：1回目2名 2回目1名 3回目1名 対象：中学1年～高校1年の女子</p> <p>※厚生労働省の指導により、積極的な接種勧奨は行っていない。</p> <p>④ 不妊治療助成：19件 うち出産8件、 不育治療助成：0件</p> <p>⑤ 母子健康手帳交付数 158件 妊婦健診費用助成件数 延べ 119件</p>	<p>① 乳児健診16回 延べ279人 1.6歳健診10回 延べ154人 2.6歳健診10回 延べ169人 3歳児健診10回 延べ156人</p> <p>② 親子で遊べる教室17回156組 離乳食教室4回31組 育児相談延23回 201組 要観察児教室24回 延べ179組</p> <p>③ 市内6中学校で(3年生202名)、事前学習6回 体験学習6回</p> <p>④ 不妊治療助成19件 不育治療助成0件</p> <p>⑥ 母子手帳交付数：158件</p>	1健康づくり課

<p>1 生涯を通じた健康支援</p>	<p>(1) ライフステージに応じた健康支援</p>	<p>⑥ 特定健康診査・各種がん検診の実施</p> <p>○受診率を向上させるための普及啓発 CATV・広報紙による受診勧奨、総合健診 個別医療機関・合同検診等検診体制の充実</p> <p>○電話による個別受診勧奨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳がん検診</li> <li>・子宮頸がん検診</li> <li>・胃がん検診</li> <li>・胃がんリスク検診</li> <li>・大腸がん検診</li> <li>・前立腺がん検診</li> <li>・結核・肺がん検診</li> </ul> <p>⑦ 若い世代の検診の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20～39歳の女性を対象とした健診</li> </ul> <p>⑧ 生活習慣病予防のための健康教育・健康相談の実施、我が家ではつらつ事業の実施</p> <p>⑨ 介護予防のための健康教育、健康相談の実施</p> <p>⑩ 栄養教室、男性料理教室、すこやか子ども料理教室等食育に関する教室の実施</p>	<p>⑥ 特定健診受診券は個人通知、各種がん検診と共に愛育委員を通じた「成人検診ガイドブック」の配布と受診勧奨を行う。オフトーク、有線放送等での広報活動や健診体制として総合検診（6会場）・合同検診（16会場）の実施と17施設の個別医療機関に委託する。</p> <p>節目年齢対象者には、個別通知による無料検診を案内し、集団検診・個別検診で活用を紹介。受診しやすい合同検診体制（特定健康診査と各種がん検診の同時実施）を整備。</p> <table border="0"> <tr> <td>・乳がん検診</td> <td>受診者のうちがん（疑い含）であった者</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>・子宮頸がん検診</td> <td>受診者のうちがん（疑い含）であった者</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>・胃がん検診</td> <td>受診者のうちがん（疑い含）であった者</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>・胃がんリスク検診</td> <td>受信者のうちがん（疑い含）であった者</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>・大腸がん検診</td> <td>受診者のうちがん（疑い含）であった者</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>・前立腺がん検診</td> <td>受診者のうちがん（疑い含）であった者</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>・結核・肺がん検診</td> <td>受診者のうちがん（疑い含）であった者</td> <td>2名</td> </tr> </table> <p>⑦ 健康診査に恵まれない家庭や自営業を対象に健康診査（血液検査、血圧測定、尿検査、身体計測、内科診察、骨塩量測定）を3会場で実施。 要精密検診1名 要医療0名</p> <p>⑧ 生活習慣病予防のための健康教育・健康相談等の実施</p> <p>特定保健指導教室9人×12回 総合健康教育・相談63会場 1,231名 健康スポーツ講座16名×14回 筋力アップ講座19名×14回 フォロー教室41名×各76回</p> <p>⑨ 介護予防のための健康教室・相談等の実施</p> <p>高梁地域は、ミニデイサービス事業で、各地域は介護予防教室の中での実施。 内容：運動機能向上・口腔機能向上・低栄養の改善に向け、運動指導士・歯科衛生士・栄養士が健康教室を行う。ロコモ予防体操を各教室実施、行政チャンネルでのロコモ体操のPRを実施。 介護予防健康教室 231回</p> <p>⑩ 栄養教室、食生活改善講習会等食育に関する教室実施</p> <p>栄養教室3会場30回 参加者延べ458名 ライフステージごとの食生活講習会92会場で実施 参加者1,334名</p>	・乳がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	5名	・子宮頸がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	0名	・胃がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	2名	・胃がんリスク検診	受信者のうちがん（疑い含）であった者	0名	・大腸がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	1名	・前立腺がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	7名	・結核・肺がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	2名	<p>⑥ 受診者数 特定健康診査 1,350名</p> <p>各種がん検診 1,121名 1,102名 907名 214名 2,382名 568名 2,028名</p> <p>⑦ 受診者数 19名 骨113名</p> <p>⑧ 参加者数 同左</p> <p>⑨ 健康教室参加者数（延） ミニデイ 111回2,134名 一次 143回2,295名</p> <p>⑩ 同左</p>	
・乳がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	5名																								
・子宮頸がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	0名																								
・胃がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	2名																								
・胃がんリスク検診	受信者のうちがん（疑い含）であった者	0名																								
・大腸がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	1名																								
・前立腺がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	7名																								
・結核・肺がん検診	受診者のうちがん（疑い含）であった者	2名																								

<p>2 安心して子育てできる環境整備</p>	<p>(1)多様なライフスタイルに対応した子育て支援対策の充実</p>	<p>1 子育て支援拠点整備事業</p> <p>2 放課後児童健全育成事業</p> <p>3 家庭児童相談事業</p> <p>4 要支援児対策事業</p>	<p>1. 子育て支援センター「ゆう・ゆうひろば」を開設。開所時間平日の午前10時～午後4時。 平成30年度は243日開所、利用者延3,511人 ・さてらいとひろば“ゆうゆう”（出張ひろば）12回開催、参加人数延350人 家庭相談日開設24回、相談業務38件</p> <p>2. 平成30年度は14箇所で学童保育を実施。利用登録児童数326人（平成31年3月31日時点）</p> <p>3. 家庭児童相談員を相談窓口として対応 平成30年度は、相談総数72件（うち新規72件（要保護21件、要支援8件、その他43件）の相談があった。（児童相談所送致は0件） 「高梁市子どもを守るネットワーク」で継続して対応中</p> <p>4. NPO法人 color 及び私立保育園に業務委託し、心身の障害等の理由により支援が必要な児童に対し、日常生活における基本的な動作の指導などを実施し、児童の心身の成長発達並びにその保護者の育児不安の軽減等に努めた。 平成30年度実績 ・支援保育委託（私立2園） 対象児15人 ・支援保育（公立18園） 対象児101人 ・スクラム作戦 情報交換会 29会場 検討件数 328件 従事者延 282人 スクラム会議 376回開催</p>	<p>1. 開所日 243日 利用者延 3,511人</p> <p>2. 利用登録児童数 326人</p> <p>3. 相談件数 72件</p> <p>4. 利用児童数 支援保育委託 15人 支援保育 101人</p>	<p>1～4こども未来課</p>
-----------------------------	-------------------------------------	---	---	---	------------------

<p>(2) 地域ぐるみでの子育て支援の推進</p>	<p>1 子ども会活動支援事業</p> <p>2 三世代のよさ再発見事業</p> <p>3 少年団活動等支援・育成事業</p>	<p>1. 子ども会（21団体、会員数718人）を支援するため活動費の助成（助成金額441,252円）したほか、活動活性化のため、市や岡山県子ども会連合会主催のイベント（習字・写生大会、交流会など）に参加した。</p> <p>2. 特になし</p> <p>3. 高梁市少年団連絡会に登録している少年団3団体のうち、申請のあった2団体（18名）に活動助成金を交付し、活動を支援した。（社会教育課）</p> <p>3. スポーツ少年団に対し市内体育施設の使用料免除及び活動補助金を交付して支援した。（スポーツ振興課）</p>	<p>1. 団体数21団体会員数718人 助成金額441,252円</p> <p>3. 2 団体 18名</p> <p>26 団体 団員 589人</p>	<p>1~2 こども未来課</p> <p>3 社会教育課</p> <p>スポーツ振興課</p>
<p>(3) ひとり親家庭等への支援</p>	<p>1 ひとり親家庭等相談事業（相談、自立支援、母子福祉資金貸付制度）</p> <p>2 児童扶養手当支給事業</p> <p>3 ひとり親家庭等医療費助成事業</p> <p>4 遺児年金支給事業</p>	<p>1. 子どもの養育や生活について、様々な不安や悩みを抱えるひとり親家庭等に適切な対応を行うために、母子自立支援員による情報提供、相談業務をはじめ、求職活動に関する支援を行った。</p> <p>母子自立支援員相談件数延154件</p> <p>母子福祉貸付相談件数10件</p> <p>2. ひとり親家庭等に手当を支給することにより、生活の安定と自立促進に努めた。</p> <p>延べ支給人数 (全部支給) 996人</p> <p>(一部支給) 1,415人</p> <p>(2子加算) 1,156人</p> <p>(3子加算) 371人 支給金額 95,386千円</p> <p>3. ひとり親家庭の健康管理向上に資するため所得に応じた自己負担額を除いた医療費を支給した。</p> <p>受給対象者118人、延支給件数1,529件、支給金額4,399千円</p> <p>4. 保護者が死亡した児童に年金を支給し、慰撫激励を行った。</p> <p>対象児童28人、支給金額680千円</p>	<p>1. 相談件数154件 母子福祉貸付相談10件</p> <p>2. 延べ支給人数 全部支給：996人、一部支給：1,415人、2子加算：1,156人、3子加算：371人、支給金額95,386千円</p> <p>3. 受給対象者118人、延支給件数1,529件、支給金額4,399千円</p> <p>4. 対象児童28人 支給金額680千円</p>	<p>1~4 こども未来課</p>

3 安心して暮らせるための環境整備 高齢者・障害者・外国人等が	(1) 高齢者・障害者・外国人等が暮らしやすい環境整備	1 各種相談・支援事業  2 バリアフリーのまちづくりの推進	1. 各種相談（行政相談、なやみごと相談、弁護士無料相談、消費生活相談、司法書士相談）を実施し、様々な相談支援事業を行った。（市民課）  1. 障害について専門的な観点から相談支援を行うため、旭川荘、梁風会、NPO 法人 color、NPO 法人発達支援ネットワークつむぎに委託して、「たかはし障害者総合相談センター」として相談支援事業を実施した。（福祉課） 1. 地域包括支援センターにおいて、高齢者及び介護者等の介護や、福祉サービス等の相談支援を行った。（介護保険課）  2. 要支援・要介護認定のある高齢者ができる限り住み慣れた住宅等で暮らし続けることができるよう、段差解消等の住宅改修を行った者に対して介護保険住宅改修費の給付を行った。（介護保険課）	1. 行政相談 51 回 なやみごと相談 39 回 法律相談 51 回 消費相談 12 回 司法書士相談 25 回  1. 相談件数 3,752 件 1. 相談実績 延 11,118 件  2. 152 件 15,762,990 円	1 市民課、福祉課、介護保険課          介護保険課
	(2) 高齢者・障害者。外国人等の社会参加の促進	1 障害者地域活動支援センター事業 2 健やか高齢者生きがい支援事業 3 福祉移送サービス事業  4 市民と留学生との交流会事業（再掲）	1. 市内 3 箇所で事業を実施（NPO 法人きらめき希望会（1 箇所）、ハピネスたかはし会（2 箇所））し、障害者に対して生産活動や交流促進の機会を提供するなど、地域生活支援を行った。 2. 高梁市社会福祉協議会、有漢荘、白和荘、グリーンヒル順正へ通所サービス業務を委託し、高齢者の孤独感の解消、介護予防効果の促進を図った。 3. 高梁市社会福祉協議会へ福祉移動サービス業務を委託し、高齢者の参加促進を図った。  4. 市内団体国際交流活動支援事業として、吉備国際大学留学生と市民の交流活動を行った。（異文化交流フェスタ）	1. 実利用者 38 人 2. 延利用者 2,768 人 3. 延利用者 4,194 人 4. 1 回	1~3 福祉課       4 秘書広報課

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成30年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
市配偶者からの暴力防止及び被害者支援基本計画	4 配偶者等に対する暴力の防止	1 男女共同参画啓発・研修事業(再掲)  2 若年層へのデートDV防止のための広報・啓発等	1. 人権問題学習講座を5回開催し、うち1回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。 H30.6.21(木)開催 演題「女性と人権」 講師：人権擁護委員 赤木啓子 氏  2. 特になし	1. 受講者 169名	1 社会教育課 市民課  2 こども未来課 市民課
	(2) 配偶者等に対する暴力の被害者支援	1 DV相談事業  2 DVに関する相談窓口の周知	1. DV(デートDVを含む。)については、母子自立支援員を相談窓口として相談を受け、関係機関と連携しながら、必要に応じて警察署や県女性相談所に通知した。  2. 関係機関からの啓発リーフレット、チラシ等を市施設に配置し、相談窓口の周知等の啓発活動を行った。	1. 相談件数 2件	1 子ども未来課  2 市民課